

社協だより 萩

Vol. 60

2015
2/1



防災・減災から 地域づくりへ

今年度から萩市とともに提唱してきた「減災のすすめ」は、現在市内12か所の集落で取り組んでいます。
災害にも強い地域づくりのために、住民目線で今できることを考え、話し合いを積み重ねていくことにより、地域の輪が自然に広がり、絆が深まっています。
日常生活も災害時も安心して暮らせるよう地域を支えるのは、地域に「想い」のある人たちがいるからです。

大井地区で徘徊模擬訓練開催

地域で見守り活動を

毎年、徘徊模擬訓練を行っていますが、今年は、大井港町内会で開催することとなっています。現在、大井地区では見守り活動について話し合ったり、小学校や中学校では認知症サポーター養成講座も開催し、地域全体で見守る体制が整いつつあります。

●徘徊模擬訓練とは

認知症になられた方の中で、外出したまま帰られず、家族の人たちが捜されたことを聞かれたことがあると思います。

萩市では、このような方を少しでも早く見つけることができるよう地域の方や商店、関係機関などと一緒に、徘徊・見守りSOSネットワークを組み、年に一度、徘徊模擬訓練を行ってきました。

模擬訓練を行った町内会では、住民に対しての説明会やサポーター養成研修などを行い、認知症への理解を深めていただいています。また、協力事業所も増えています。

●大井中学校の取り組み

12月17日、大井地区の民生委員とともに、中学生を対象とした認知症サポーター養成研修がありました。

認知症が脳の病気であること、物忘れとの違いは、行為そのものを忘れてしまうこと、周囲の方の支援で日常生活が送れることも多いことなどの説明が、西地域包括支援センターからありました。

「認知症の人やおとしよりへの接し方が分かった」「認知症の人がいたら、やさしく声をかけたい」「認知症サポーターとして、がんばりたい」といった感想が中学生から寄せられました。

最後に、認知症サポーターリングを民生委員から配っていただき、全員がサポーターとなりました。



●大井小学校では

大井小学校でも、認知症サポーター養成講座を2月4日に開催します。養成講座では、認知症の方に対する理解をするために、紙芝居を行います。

この講座を通して、子どもたちだけでなく、地域全体に活動が広がっていくことを期待しています。

●大井地域の見守り活動

大井地域では、昨年、孤独死がありました。大井地域連絡協議会福祉部会の皆さんは、日常の見守りについでに話し合いをされ、ご近所の見守りや声かけを考えておられ、近いうちにまとめられる予定です。



第5回 高齢者虐待防止研修会

虐待が抱擁に変わる時 笑う門には いい介護

平成18年に「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律」が施行され、地域包括支援

センターが主な窓口となり、高齢者の虐待防止、早期発見、養護者に対する支援に取り組んでいます。

萩市では、高

齢者虐待に関し

て理解を深める

とともに、高

齢者や介護者を見

守り、支え合う

地域のあり方を

ともに考え、住

みよい地域づく

りの一助とする

ことを目的に高

齢者虐待防止研

修会を開催して

います。今年度

は1月25日(日)に

行い、元吉本興

業の芸人で、母親の介護のため地元である島根県大田市に帰り、今はデイサービスセンターの施設長としても活躍されている中村学さんのお話を聞きました。

中村さんは母親の介護に

耐えきれず、虐待を8年間

続けた過去があり、研修会

ではそのことに触れ、介護

地獄をどう乗り越えたのか

についてもお話をされました。

参加者の中には、うな

ずきながら聞いている姿が

見られました。しかし、さ

すが元笑い芸人の中村さ

ん、ユーモアある話で会場

を楽しい雰囲気にしてくだ

さり、最後には温かい気持

ちになりました。

第3回 明るく楽しい介護川柳

第5回高齢者虐待防止研修会にあわせて募集したところ、ジュニアの部242人436句、高校生・一般の部37人70句とたくさん応募いただきました。優秀作品をご紹介します。(敬称略)

【萩市長賞】

こまったら ばくらがいるよ だいじょうぶが 川上小
山下 幸翼
介護する 妻の姿は 女神様
沖野 益也

【萩市教育長賞】

手を引いて 時の経過を 気付かされ 萩西中 山中 彩耶可
介護する 母の背中に 頼ります 溝部 康枝

【萩市社会福祉協議会長賞】

介護はね 病院よりも 孫の手だ 明倫小 木村 夢季
子に還る 母にも残る 親心 石丸 美枝子

【萩川柳会長賞】

うごけない じいちゃんつれて トイレいく 明倫小 山下 ひかる
笑顔見て 介護帰りの 軽やかさ 杉村 勝一

【井上剣花坊顕彰会長賞】

介護される 気持ちになって 介護する むつみ中 金田 悠介
夢に見る 看取った夫の えびす顔 宮内 隼月

介護川柳総評

ジュニアの部

児童生徒の曾祖父母や祖父母らへのいたわりの思いや看護の経験などが、素直に、温かく川柳に詠まれていて感動しました。

高校生・一般の部

今さらながら人を詠む詩としての川柳なればこそ、介護における思いやり、いたわり、感謝が溢れていて感動しました。

萩川柳会 会長 大場 孔晶

社協が支援する個別サービス

現在の福祉サービスは、自分でサービスを選び、契約をし、利用することが基本です。しかし福祉サービスを上手に利用できない方、身の回りのことが十分でない方、日常生活に必要なお金の管理に不安を抱えている方が増えてきています。こうした中、本会では「自立生活安心サポート事業」「地域福祉権利擁護事業」「法人後見事業」に取り組んでいます。

自立生活安心サポート事業と地域福祉権利擁護事業では、契約後、次のことを行っています。

①福祉サービス利用援助・生活相談
福祉サービスや日常生活について相談に応じます。

②日常的金銭管理サービス
毎日の暮らしに必要なお金の出し入れをお手伝いします。

③重要書類等預かりサービス
大切な証書や印鑑などを貸金庫で預かります。

利用者の声

「地域の人が生活支援員として来られ、共通の話題もあり、いろいろと話しやすいです。」

「どんなサービスを選べば良いのか分からない時に、相談ができて助かっています。」

「今まではまとまったお金が入ると使いすぎていましたが、おかげで計画的にお金を使うようになったりました。」

また、法人後見では、^{※1}財産管理と^{※2}身上監護を行います。

生活支援員の声

「相手の方の背景に気を配りながら、毎回の訪問を楽しみにしています。話題を選ぶ時も、相手の様子を見ながらするようにしています。活動をしている中で、自分の経験や人とのつながりの不思議さを強く感じています。また、相手の方から元気をいただきたりして、日常生活にも張りが出ました。」

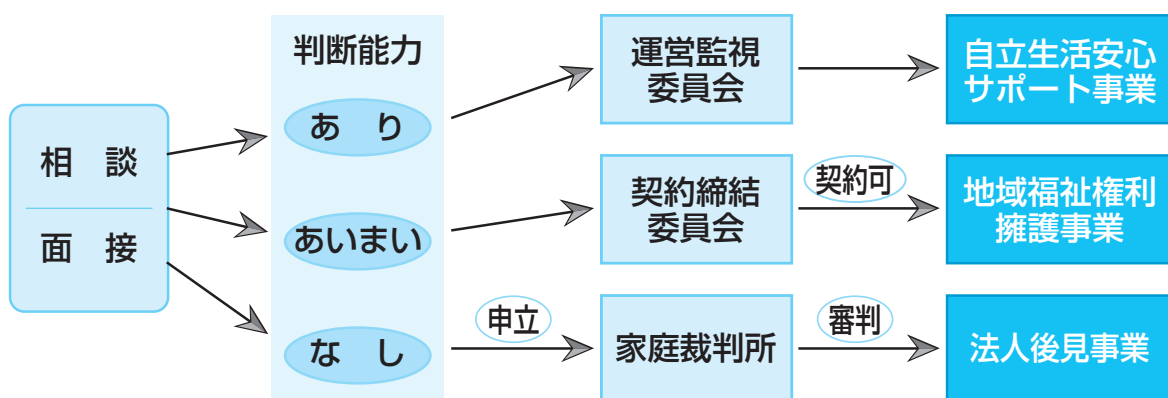
生活支援員の活動

現在、地域福祉権利擁護事業では、生活支援員として活動される方を募集しています。

活動内容は、決まった生活費を金融機関で出金し届け、生活状況の確認や支払いなどをします。

活動を希望される方は、ご連絡ください。

おおまかな流れ



※1 財産管理…本人の財産から日常あるいは非日常の支払いを行います。必要な場合は財産処分なども行います。

※2 身上監護…本人の生活全般を見て、必要なサービスの利用を開始したり、入院・入所などの手続きを行います。

地域の福祉 あれこれ

須佐

交流活動でサロンの輪!!

12/26

ご近所サロン代表者の西川定子さん（下三原上）宅で、『しめ縄作り』をされました。
山岡万里さんがお世話人の七集落友好会サロンメンバーの参加で、総勢11名が和気あいあいとした雰囲気で作業をされておられました。材料調達から完成まで手のかかることばかりでしたが、手作りで温かみのあるお飾りができました。
早速、ご近所に届けると、「まあ、立派なお飾りができたねえ。」と喜ばれ、皆さん楽しんでおられました。



福栄

三世代交流「伝えたい」

1/13

私たち老人クラブ紫福楽寿会は、三世代交流事業として、紫福小学校児童とPTAが稲作を、子ども会と協力して門松作りをしています。
春の苗作りから泥んこになっての田植え、秋の刈取りは鎌を使い、手作業で、稲架干しにします。

秋の収穫祭で米作りの体験を振り返り、大自然の恵みで育ったお米で餅をつき、感謝の心でいただきました。
年の暮には、かじかんだ手を温め、笑顔で会話をしながら神社の門松を作りました。

これからもこの活動を続けていきたいと思っています。



川上

サロンのように無理なく気軽に!

1/13

月に一度、川上地域の委員を中心として、サロン応援講座や交流会を開催してきました。最近ではお世話人が高齢化してきたので、新たな問題もでてきています。
また、60歳以上のひとり暮らしの方を対象に、かわかみ探訪とふれあい会食会を開催し、ひとりで困っていることや日頃の悩みを聞きました。
今は3月17日に認知症をテーマとした住民福祉講座を開催するため、話し合いを重ねています。
いろいろな課題が解決に至っていないのが現状ですが、サロンのように無理なく、気軽に立ち寄ることのできる拠点づくりも進めていきたいと考えています。



田万川

駅前サロンオープン

1/13

JAあぶらんど萩江崎支所の空店舗を利用し、地域の住民がいつでも、だれでも立ち寄れる交流広場「江崎ふれあいサロン」が立ち上がりました。

サロンの運営管理は、あぶらんど萩農業協同組合で行なわれ、地域の方に親しまれるサロンづくりを目指されます。開館は、平日の9時から15時までで、バスや電車の待ち合い場所、買物した後の休憩場所としても利用できます。

今、話す機会や外出の機会が少なくなつた方も、一度立ち寄って皆さんとふれあいを深めてはいかがですか。
このサロンが、地域活性の拠点で、人と人とを結ぶ発信場所を担っていきます。



善意銀行 ありがとうございます

香典返し・玉串料返し・花料返し

寄付者の承認を得たもののみを掲載しています。
※平成26年11月1日～12月31日受付分（敬称略）

氏 名	住 所	備 考	金 額
萩			
中村 敏子	東木間	母／美之	金一封
小林 三枝	椿町の2	母／智恵子	金一封
阿武 政子	熊谷町の1	夫／良夫	70,000円
小松屋祥子	三見浦2	母／細田一二三	金一封
小田 好孝	大井馬場上	父／廣之	金一封
山縣 誠	御許町の1	母／ハル子	金一封
平田 幸三	大屋の2	父／仁三	金一封
鍵村 好雄	中津江の1	父／一昭	金一封
松本 愛子	東浜崎1区の1	夫／定根	金一封
上田 恵	中小畑の1	母／京子	金一封
岡崎 均	新川南の1	父／寛喜	金一封
上領 雅彦	倉江の3	父／正夫	金一封
岡村 眞次	北古萩2区の2	父／光一	金一封
林 理一郎	中津江の1	母／ミツコ	金一封
長岡 康二	土原3区の2	母／アサ子	金一封
内藤 脩介	三見駅通	父／尚之	金一封
伊豫岡良子	中津江の2	夫／豊	金一封
福永 茂夫	大屋の2	母／ミツ子	金一封
末永 政彦	平安古東区の2	母／隆子	金一封
水津 博	浜崎3区の1	父／義助	金一封
金子 信	川島3区の2	母／ヌクエ	金一封
齊藤眞里枝	三見石丸	母／齊藤サメ	金一封
大田 清明	越ヶ浜2区の2	母／ハナ子	金一封
久保乃里江	大島東	父／宏	金一封
吉光 皇典	大島東	母／ヨシエ	金一封
野村 満	中小畑の3	父／保久	金一封
廣石 明王	上野の2	母／シズ子	金一封
古谷 栄規	大井港浜の2	母／ハツヨ	金一封
岡崎ヒサ子	船津の2	母／ヒサ子	金一封
川村 直人	堀内1区の3	母／エミ子	金一封
小田 誠	前小畑2区の1	父／幸雄	金一封
中村壽美子	江向2区の1	夫／泰昭	金一封
末若 哲也	堀内2区の3	父／幸助	金一封
中村 州光	三見浦4	父／侃一	金一封
多田 恭紀	椎原の2	妻／廣子	金一封
瀬畑 米子	青海	夫／知道	金一封
角屋雄一郎	倉江の2	祖母／政子	金一封

氏 名	住 所	備 考	金 額
水津 一哉	大井円光寺	父／茂夫	金一封
伊達 千絵	北古萩1区の3	母／玉木倫子	金一封
須子 正子	浜崎2区の2	夫／英二	金一封
齋藤 馨子	河添の1	夫／快祐	金一封
吉光 敬典	中ノ倉の3	父／信征	金一封
長谷川 寛	堀内1区の3	母／八重子	金一封
吉武ヨシエ	越ヶ浜4区の1	姉／モモ子	50,000円
山田 恆樹	大屋の2	母／ハル子	金一封
川 上			
厚東 晃二	共栄	母／チヨ子	金一封
藤本 一郎	三徳	母／貞子	金一封
田 万 川			
大和 哲也	福岡県糟屋郡須恵町	父／吉長	金一封
安富 務	小川20区	母／扶代	金一封
須郷 嘉	小川22区	父／充	金一封
山根つた子	下郷	母／モミヨ	金一封
三宅 常治	丸山	母／マツコ	金一封
中島 利一	下郷	父／安男	金一封
岩本 義輝	小川2区	母／澄子	金一封
む つ み			
内田 正敏	伏馬	母／大島陽子	金一封
倉田すみえ	毛木山	夫／豊	金一封
金田 佳枝	大光寺	父／椿淳	金一封
須 佐			
藤田 雅美	北谷	母／文恵	100,000円
豊田 福夫	浦中	妻／恭子	金一封
澄川 勝	弥富10区	母／喜代子	金一封
田島 康朗	弥富11区	母／正代	金一封
新松サチコ	弥富7区	夫／辰穂	金一封
常永 重良	青葉台	母／カツ子	金一封
吉岡 康成	高山	父／照満	金一封
野村 和男	宇部市中宇部	父／染松	金一封
大谷 栄重	弥富5区	父／岩吉	金一封
旭			
古屋 芳光	小野山	母／ウタコ	金一封
福 栄			
金田 恵	堀越	夫／章治	金一封
白神 勉	高坂	母／カツ子	金一封

一般寄付

氏名	住所	備考	金額
萩			
カメラクラブ 原田洋子			金一封
匿名			12,997円
全電通萩ハムクラブ			金一封
匿名		見舞返し	20,000円
ガールスカウト山口県連盟第18団			10,000円
匿名			10,000円
小野 勝彦	上野の1	見舞返し	金一封
吉屋 信一	川島3区の2		金一封
匿名			22,837円

氏名	住所	備考	金額
川上			
岡村 正治	川上山田	交通遺児へ	金一封
田万川			
医療法人あすか理事長 井上貴雄	益田市乙吉町		金一封
むつみ			
むつみ郵便局 高俣郵便局			金一封
永安寿史 他 有志一同			金一封
旭			
木村 洋美	成川		金一封
(香典返し・一般寄付合計 88件2,681,738円)			

物品寄付

物品名	氏名	住所
萩		
みかん10kg	徳長 文夫	玉江1区の1
須佐		
米90kg	澄川 勝	弥富10区
米13kg	大谷 美子	浦中

物品名	氏名	住所
旭		
紙おむつ	横山ヒロ子	蔵屋
新米・野菜	田上 善治	成川

善意銀行は、地域福祉活動推進の貴重な財源となっています。どうかご協力ください。

お知らせ

災害ボランティアセンター スタッフ養成講座

近年の状況を見ると、災害は“いつ”“どこで”起こるか分かりません。

本講座は、災害時に地域で円滑な支援体制を構築するため、地域住民としての役割や心構えを学び、災害ボランティアセンターの運営スタッフとして活動できるよう次に備えます。

- 日時 3月8日(日) 10:00~15:30
- 場所 須佐公民館大ホール
- 対象 市内在住、萩市に通勤通学の方(子どもから高齢の方まで関心のある方)80名まで
- 参加費 600円(昼食代)
- 内容 7.28事例発表
「田万川・須佐地域住民からの報告」
災害ボランティアセンターの役割など
- 申込み 2月25日までに本所・各事務所へ

国民たすけあい共同募金運動中間報告

地区名	一般募金	歳末たすけあい募金	合計
萩	6,078,442	5,799,908	11,878,350
川上	513,754	211,113	724,867
田万川	1,266,512	557,363	1,823,875
むつみ	826,149	389,088	1,215,237
須佐	1,222,018	344,727	1,566,745
旭	537,865	371,259	909,124
福栄	885,549	426,274	1,311,823
合計	11,330,289	8,099,732	19,430,021

(平成26年12月末日時点) 単位: 円

育英小 ぼうさい甲子園で受賞

兵庫県などの主催で、子どもや学生が学校・地域で取り組んでいる様々な防災教育や防災活動を顕彰する「第10回ぼうさい甲子園」が神戸で開催されました。

全国から131校がエントリーされる中、萩市立育英小学校が“はばタン賞”を受賞されました。

豪雨災害から災害ボランティアセンターでの活動や地域における交流、仮設住宅の訪問、その他地域行事への積極的な参加、そして防災意識を高める講座など継続的に地域と密着した活動が評価されました。

このように、仲間で、家族で、地域で、ともに取り組み支え合う関係(仕組み)づくりを社会福祉協議会は応援しています!

はばタン賞

兵庫県震災復興マスコット「はばタン」にちなみ、被災地にエールを送るため、被災地での経験や教訓から生まれた活動が表彰の対象。



編集室

1月17日は阪神淡路大震災から20年、3月11日には東日本大震災から4年を迎えます。家族や地域、職場で、災害に対する備えについて話し合っておきましょう。(も)



減災のすすめから地域づくり

未歳に想う

ひつじは、群をなして目的に向かい移動する動物として知られています。私は、これにあやかってこの一年多くの人たちと力を合わせて、頑張り如何なる困難をも乗り越え、幸せで良い年でありますよう願っています。

減災のきっかけ

当自治会では、30年前（昭和58年7月）に梅雨末期の集中豪雨により、集落内の住家の半数近くが全半壊するなどの甚大な被害を受けました。

平成25年7月の豪雨では、家屋への倒壊被害は免れたものの、当地区は軟弱地盤であるため、いつ大災害に遭遇するかわかりません。今でも不安と隣り合わせで生活をしている世帯があり、新年を迎え、住民が安心して暮らせる地域づくりを目指して、減災に取り組むことにしました。

減災の取り組み

当自治会における現下の状況は、高齢化が進んでいます。この状況を踏まえ、昨年8月頃から行政や社協

の支援を仰ぎながら、災害による被害を最小限に食い止めるため、住民の防災意識を高め、日常生活の中に減災意識を養う取り組みなど行っています。活動内容は、地区リーダーを中心に「減災」について出前講座やワークショップを数回にわたり開催し、その方法を学んできました。

地区内における危険個所の把握、避難所までの安全な経路、高齢者等の要支援者の避難誘導、火災時の救助方法を記載したマップ作りについて検討に入りました。さらに住民が日常生活上での心構えとして、非常備蓄品や持出品の準備また日頃からの声掛けや、高齢者宅への訪問による顔の見える関係づくりに努めています。

現在、自治会のリーダーは、要支援者に対する援助者を記載した緑メモを作成し、高齢者宅を訪問して、注意を喚起するなど減災を進めています。

誰もが安心して暮らせる安全な地域づくりに「地域力」を最大に発揮し、推進していきたいと思っています。

萩市須佐地自治会 板井 英文